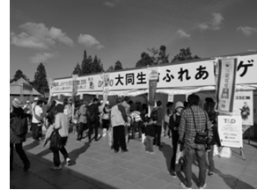


大会の視察報告(おもてなし)

○はぴりゅう広場

<メイン会場>

- ・ステージ、飲食、展示販売等。
- ・開閉会式時は、非常に混雑している。
- ・陸上競技以外の出場選手は滞在時間が少ない。



<各競技会場>

- ・メイン会場以外の競技会場にも設置され、ふるまい料理などのおもてなしが実施される。
- ・メイン会場(陸上競技)に比べ小規模。



大会の視察報告(案内所等)

○総合案内所



- ・会場案内や迷子の問い合わせ等に対応。

- ・車いす、毛布の貸出も行っている。

- ・メイン会場のほか、JR福井駅、JR敦賀駅、小松空港に設置された。



大会の視察報告(競技会運営)

○競技役員



・審判や記録、表彰、開閉会式の運営など競技全般を行う。



大会の視察報告(競技会運営)

○競技補助員



・選手誘導や線審、表彰補助など競技を行う上で役員の補助を行う。



大会の視察報告(競技会運営)

○付帯サービス等



・コンディショニングルーム
有資格者によるスポーツ
マッサージやストレッチ等。

対象者:選手団

協力団体:

県理学療法士会、
県視覚障害者福祉協会
等5団体



・救護所

大会の視察報告(輸送・交通)

○選手団



・宿舎から競技会場までバス等
で計画的に輸送。

・競技用車いすはトラックで輸送。

・バス乗車が困難な選手は福祉
タクシーで移動。



大会の視察報告(輸送・交通)

○一般観客向け



・案内看板をシャトルバス発着所や駐車場入り口に設置。



大会の視察報告(福井県ならではの取組)

○国体・障スポの融合

- 1 略称「国体・障スポ」を使用
→県内全てのマスコミが「国体・障スポ」の略称を使用
- 2 国体会期中に障スポの競技を開催
→車いすバスケットボール(10/7~8)、車いすテニス(10/6~7)
- 3 国体・障スポの開催期間を含む県民スポーツ交流期間を設定
→国体デモンストレーションスポーツ(県民が参加して楽しめる競技)を県内全ての市町において36競技を開催。うち29競技で、障害の有無に関係なく誰でも参加できる部門を設定。

大会の視察報告(福井県ならではの取組)

○国体・障スポの融合



・障害のある人とない人が、国体開閉会式のダンスや炬火点火などに参加。

・障スポ競技(車いすバスケットボール、車いすテニス)を国体開催会期中に実施。



大会の視察報告(福井県ならではの取組)

○「その他」



・選手団バスを活用し、小中学校やスポーツ少年団などが観戦。

送迎実績 212台
7,457人

・親子ボランティア 34組
うち、障害のある家族は22組
(国体総合開会式21組、障スポ開
会式1組)



大会の視察報告(滋賀県選手団の活躍)

○成績

福井しあわせ元気大会
参加選手 38名

金メダル	14個
銀メダル	18個
銅メダル	9個
大会新記録	4個
自己新記録	23個



- ★個人競技に出場された全選手がメダルを獲得！
- ★ソフトボール競技は2年連続出場！1回戦で強豪・東京都に惜敗。

福井しあわせ元気大会（第18回全国障害者スポーツ大会）
参加者アンケートの結果概要について

1. アンケートの目的

6年後に滋賀県で開催する第24回全国障害者スポーツ大会の準備を進める上での参考とし、大会を成功に導くため、実際に大会に参加した関係者から意見を聴取する。

2. 実施時期

競技終了後、配付。

平成30年10月31日 締切

3. 対象者

72人（選手38人、役員34人）

4. 回答者数（回答率）

63人（87.5%）

5. 項目別評価

（1）競技運営について

良い←

→良くない

5	4	3	2	1
18人	18人	19人	4人	2人
29%	29%	30%	6%	3%

無回答
2人
3%

（良かった点）

- ・時間通りの進行で素晴らしかった。（陸上）
- ・競技が終わった後に「お疲れ」と言われました。（陸上）
- ・可愛い形のメダルがもらえて嬉しかった。（FD）
- ・はぴりゅうが応援に来てくれて喜ばれていた。（ボウリング）
- ・滋賀県の試合ではフェアな試合ができるよう、丁寧な準備をしていただけた。判定もフェアでした。（ソフトボール）

（良くなかった点）

- ・待ち時間が長く、体が冷えた。（陸上）
- ・スターティングブロックを使うのに用意ができていなかったもので、不安になりました。（陸上）
- ・重度障害の選手の退水のサポート（介助）がうまくできていなかった。（水泳）

- ・的の方向が良くなかった。(アーチェリー)
- ・試合終了から閉会式が始まるまで、2時間も待たされた (S T Tが終わるのを待っていたようだ)。(卓球)
- ・各サイトの記録が全く表示されていなかったなので、今の状況が把握できない。表示板等が必要と思う。(F D)
- ・途中で2コートになったのは嫌だった。(3サイト設営で投げるのと、2サイト運営で投げるのでは、不公平) (F D)
- ・一般観客が結局競技場内に侵入されていた。(F D)
- ・待機所での防風対策がされていなくて寒かった。(ボウリング)
- ・本部に確認してもらってもすぐに回答してもらえず。細かいところまで、現場で動く職員が指示をされていない。(ソフトボール)

(2) 会場となった施設について

良い←

→良くない

5	4	3	2	1
20人	15人	19人	2人	3人
32%	24%	30%	3%	5%

無回答
4人
6%

(良かった点)

- ・日本記録が出た会場だったので、走りがいいがあった。(陸上)
- ・メイン競技場とサブ競技場が近かった。(陸上)
- ・競技スペース、招集場所、観覧席がすべてドームの1階にあり、移動がスムーズだった。(卓球)
- ・風が良い感じに吹いていた。(F D)
- ・観戦スペースも広くはないが、多少あり良かった。(ボウリング)
- ・土が固く、足が動かしやすく、とてもボールが投げやすかった、(ソフトボール)

(良くなかった点)

- ・トイレが遠い。招集場所の近くに無かった。(陸上)
- ・プールサイド(移動する通路)が狭く、車椅子移動がしにくい。(水泳)
- ・アッププールがない。(水泳)
- ・競技終了後、体が濡れたまま退場させられ、寒い中表彰準備をさせていた。(水泳)
- ・待機テントと射線が離れていて、天気が悪ければ移動が大変だと思った。(アーチェリー)
- ・足場の凹凸で立ちにくかった。(アーチェリー)
- ・国体と会場は原則として一緒の会場と聞いていたのに、全然違うところであったので、「何で」と違和感があった。実際に会場は広いものの、観客の立場からして、真

ん中のコートは遠すぎて、カウントも見えない。国体では体操会場だったとのことですが、卓球では良い会場とは思えない。(卓球)

- ・洋式トイレが少なくて困った。(FD)
- ・各県の選手控所にスペースがもう少しほしい。全員が座って待機するスペースが無かった。(FD)
- ・選手控所が駐車場で、周りは田んぼで風も強く、選手が体調を崩した。(ボウリング)
- ・グラウンドの水はけが悪い。(ソフトボール)

(3) 「おもてなし」について

良い←

→良くない

5	4	3	2	1
21人	15人	16人	3人	3人
33%	24%	25%	5%	5%

無回答
5人
8%

(良かった点)

- ・地元の名物がいっぱいあって、とてもよかった。(陸上)
- ・ドリンクサービスは地元でしか売っていないメロンソーダみたいなものが置いていた。(FD)
- ・福井の人たちの温かさ優しさを感じることができ、また来たいと思った。(陸上)

(良くなかった点)

- ・おもてなしをどこでしているのかPRをしてほしかった。(卓球)
- ・大豆おにぎりがあったのみ、しかも十分な量ではない。(アーチェリー)
- ・時間が少なくて、回れなかった。(ソフトボール)
- ・無料の食べ物は、各県選手スタッフは事前に必要数を聞いて、別に準備し、一般の人と分けて提供できればよい。(FD)

(4) 宿舎について

ホテル	旅館	民宿	その他
13人	49人	0人	0人
21%	78%	%	%

無回答
1人
1%

良い←

→良くない

5	4	3	2	1
21人	22人	12人	4人	2人
33%	35%	19%	7%	3%

無回答
2人
3%

(良かった点)

- ・ミーティング場所等、急なお願いにも対応いただき、助かった。(陸上)
- ・温泉だったこと。(陸上)
- ・駅前のビジネスホテルで、近くにお店もあり、便利でよかった。(卓球)
- ・大変温かく親切な対応。(ソフトボール)

(良くなかった点)

- ・エレベータ待ちが多かったなので、もう少しエレベータが欲しい。(水泳)
- ・10人一部屋はよくないと思う。選手の関係性が悪化するケースが出た場合、大変。特に負けた後などは不安定になる。(ソフトボール)
- ・施設内にランドリーがなかったが、コインランドリーまで車で10分かかるため、洗濯ができなかった。(ソフトボール)
- ・ペット同伴可という部屋なので、アレルギーのある人は×。(アーチェリー)

(5) 食事について

良い←

→良くない

5	4	3	2	1	無回答
25人	17人	15人	4人	0人	2人
39%	27%	24%	7%	0%	3%

(良かった点)

- ・バイキング形式で、自分のお腹にあわせ食事ができた。(卓球)
- ・バランスの良い食事を出してもらい、とてもよかった。(水泳)
- ・競技会場での弁当は地元のをたくさん使っており、わかりやすくメニューが表記されていた。(陸上)
- ・お弁当はアレルギー対応できないとのことだったが、アレルギー表示はきちんとあり、良かった。(FD)

(良くなかった点)

- ・野菜量が少ない。(FD)
- ・弁当が毎回同じ内容だった。(ソフトボール)
- ・3日間連続でカレーが主食では家族を連れてきたいとは思わない。(ボウリング)
- ・ご飯の配膳は給仕ではなく、セルフサービスの方が待ち時間が短くなると思う。(陸上)

(6) ボランティアについて

1) 「選手団サポートボランティア」について

良い←		→良くない			
5	4	3	2	1	無回答
37人	16人	6人	2人	2人	0人
59%	25%	10%	3%	3%	0%

(良かった点)

- ・一生懸命何をしたらよいのか聞いて動いてくれた。(陸上)
- ・一生懸命応援してくれた。(FD)
- ・応援幕を作って、一体となって応援してくれた。(ボウリング)
- ・全体的なことをしっかりと理解しておられ、スムーズに対応いただけた。(FD)
- ・毎回思うが、本当によくしてもらい、感謝です。(卓球)

(良くなかった点)

- ・前日練習の日と競技の日の3日間のボランティアが交替されたこと。なぜ4日間同じ人ではなかったのか。(陸上)
- ・車椅子介助の研修を受けていないようで、段差の前輪をあげずに車いすを押して、危ない場面があった。(水泳)
- ・公式練習から宿舎に帰る際、バス駐車場所への最短の出口を確認されておらず、会場を一周するくらいの無駄な誘導があった。(卓球)
- ・地元のことをあまり知らないようだったので、事前に勉強しておけばよいと思った。(FD)
- ・消極的な人ばかりで、言わないと動けませんでした。(ソフトボール)

2)「各競技会場におけるボランティア」について

良い←		→良くない			
5	4	3	2	1	無回答
26人	18人	13人	2人	0人	4人
41%	29%	20%	3%	%	7%

(良かった点)

- ・荷物を持ってもらった人が「頑張ってください」と言ってくれてうれしかった。(水泳)
- ・IDカードなどのチェックをしっかりとされていた。(水泳)
- ・尋ねたことに笑顔できびきびハキハキ対応しておられた。(卓球)

(良くなかった点)

- ・コール後の係員の指示の音が小さくわかりにくかった。(陸上)
- ・関わり方に関し、個人レベルでの当たりはずれがあるように感じた。ボランティア

の研修が必要。(水泳)

- ・競技会場で私の担当になってくれたボランティアの少年が野球部でアーチェリーの経験が一切なかったので任せるのが不安だった。(アーチェリー)
- ・もてなす気持ちがあまり伝わってこなかった。しんどそう、淡々と仕事をこなす。(ソフトボール)

(7) 会場への移動について

良い←		→良くない			
5	4	3	2	1	無回答
19人	12人	21人	8人	1人	2人
30%	19%	33%	13%	2%	3%

(良かった点)

- ・各県選手団ごとの配車。他県の選手団の乗合が無かった。(陸上)
- ・1時間以内の移動時間は選手にとって有り難い。(陸上)
- ・全体にコンパクトで移動時間が短い(10分)。宿舎でゆっくりできた。(FD)
- ・バスは安全運転で安心して乗っていられた。(ソフトボール)

(良くなかった点)

- ・閉会式会場から宿への移動が予定より1時間以上遅れた。閉会式後の渋滞を見込んでいると、宿についてからの食事時間等の予定もたてやすい。(FD)
- ・時間の余裕がなく、ばたばたしていた。(ソフトボール)
- ・バスの駐車場の足場が悪かった。選手の安全を考えると危ないと感じた。(陸上)

(8) その他

- ・初めて参加したが、とても感動した、障害の有無にかかわらず、人と人とのつながり、温かさを感じることができ、うれしかった。
- ・福井の人の優しさが伝わりました。
- ・水泳会場の駐車場運営は心配りがあり、どこに自分たちの乗るバスがあるか、すぐにわかるようにホワイトボードとバス前の三角ポールに県名が掲示されていた。
- ・宿舎に対するアレルギー調査は、食品のみでなく、動物もするべき。(ペット同伴可の宿が含まれる可能性がある)
- ・国スポと障スポの融合は素晴らしい。
- ・フライングディスク会場周辺の盛り上がりがもう一つのように感じた。のぼり旗も少ないし、ムード作りにもう少し工夫が欲しい。
- ・フライングディスクは開会式場にも比較的近く日程も時間的余裕があったので開会式に参加できるように考えてほしかった。

- ・福井県ばかりへの配慮が目立ち、気持ちのいい大会とは言えませんでした。
- ・お土産を買う時間が10分しかありませんでした。
- ・細かい連絡が入ってこなかったり、会場での準備物が整っていなかったり、少々不満。(閉会式の入場規制など) 行程上難しいと思うが、はぴりゅう広場等での時間を遠方会場競技の選手にも確保いただきたい。

(9) 滋賀で開催する大会に向けて

<開催準備>

- ・開催県ならではの大変さや課題はしっかりと引き継ぎ、よい運営になるようにしてほしいと思う。「滋賀ならではの」の大会になるように協力したい。
- ・会場→宿舎への移動における無理、無駄のない動線確保を。閉会式後のバスが到着しておらず、30分遅れ。
- ・競技ごとの分宿となった福井大会。一長一短はあると思うが、移動時間をできるだけ短時間に行ける場所を考慮してほしい。
- ・各競技にあわせたボランティアが必要。
- ・ボランティアの人に簡単な手話を覚えてほしい。
- ・総合開会式にはみんな参加したい。競技運営だけでなく、滋賀の魅力を知ってもらえるような取組に期待します。
- ・6年先までまだまだと思うが、市町村向けのPRも広めていただきたい。
- ・土日は関係者や一般の応援も多いが、最後の月曜日は減るので近くの小中学生が応援に来てくれて盛り上がった。応援者を計画輸送のバスを使って集められてそうです。応援者を集める工夫もお願いします。
- ・他県の方にも気持ちよく過ごしてもらい、プレーしてもらえる環境、対応を真剣に考え、取り組む必要がある。
- ・滋賀県も宿泊施設や競技会場が決して十分とは言えないので、競技ごとの設定をしっかりとしていく必要がある。机上での想定だけでなく、実際に選手団として動いているものの意見を大切にしてほしい。視察員として大会に職員を派遣しているが、それぞれのテーマを絞って、選手団の声を拾いながら視察しなければ視察の意味はないと思う。

<施設整備>

- ・水泳会場は施設面のクレームが多かった。県では新設になるので、使いやすいプールになるようにお願いしたい。

<競技力向上>

- ・主会場、団体競技の育成等課題が未だに山積みのように思います。「あと5年」をどのように進めていくかの計画を踏まえたアクションを起こしていくことが急務と感じます。